

## IBM Insights for Weather

本「サービス記述書」は IBM がお客様に提供する「クラウド・サービス」について規定するものです。お客様とは、契約を結ぶ当事者、その許可ユーザーおよび「クラウド・サービス」の受領者を意味します。適用される「見積書」および「証書 (PoE)」は、別途「取引文書」として提供されます。

### 1. クラウド・サービス

この IBM Cloud Service for IBM Insights for Weather (「クラウド・サービス」) では、お客様が「データ」を受け取ることを可能にするアプリケーション・プログラム・インターフェース (API) を使用します。

「データ」とは、本サービス記述書に記載されたとおり、「クラウド・サービス」により提供される、過去の気象データをいいます。

#### 1.1 IBM Enhanced Forecast Data for Utilities

GIS プラットフォームを取り込む API ツールを提供します。データには、500 平米の解像度による、15 日間の 1 日単位の予報が含まれます。

フィーチャー	説明	対象	ファイル形式
15 日間の時系列予報	現在から向こう 15 日間における時間単位の予報	世界共通	XML、JSON

#### 1.2 IBM Current Conditions for Select Industries

The Weather Company の気象観測ネットワークと Currents on Demand が含まれます。官公庁が発信する気象センサー (METAR および SYNOP) は、近隣にある 125,000 を超える専有の気象台により増強されています。このデータは、世界の各地でポイントごとに天候をコンピューターで推測する際に使用されます。

フィーチャー	説明	対象	ファイル形式
Personal Weather Station Data (PWS)	125,000 を超える Weather Underground のクラウド・ソースによるセンサーからのデータ	世界共通	XML、JSON
Currents on Demand (COD)	高解像度、高時間の最新状況。これらには、関連した気象表現や天気記号が含まれています。	世界共通	XML、JSON
地点観測	観測気象データ。METAR および SYNOP の気象観測所から収集された関連する気象表現や図形記号を含む	世界共通	XML、JSON
過去 24 時間の観測データ	特定の時間範囲に対する、METAR および SYNOP の気象観測所からの過去の気象データ	世界共通	XML、JSON

#### 1.3 IBM Forecast Data for Select Industries

The Weather Company の予報エンジンには、アンサンブル・モデル予報、200 名の気象学者および関連する科学者、ならびに観測所ネットワークおよびレーダーが含まれ、500 平米の解像度を世界規模で提供します。予報は 15 分単位で更新されます。

フィーチャー	説明	対象	ファイル形式
標準の 1 日 (1 時間ごと)	現時点以降の 24 時間予報	世界共通	XML、JSON
標準の 10 日 (1 日ごと)	今日現在から向こう 10 日間の 24 時間予報。日中と夜間を含む。要求された言語の説明テキストを含む	世界共通	XML、JSON
標準の 10 日 (1 日内)	今日現在から向こう 10 日間の 6 時間予報。「午前中」(午前 7 時から午後 1 時)、「午後」(午後 1 時から午後 7 時)、「夜」(午後 7 時から午前 1 時)、「および「夜間」(午前 1 時から午前 7 時)を含む。	世界共通	XML、JSON

フィーチャー	説明	対象	ファイル形式
花粉観測	利用可能なアレルギー専門医のオフィスからの観測データ。休日を除いた平日のみ。花粉の数やすべての主要な花粉カテゴリー(樹木、草、雑草およびカビ)の指数を含む。	XML、JSON	US
大気環境の履歴、観測、予報	複数の大気環境に関するネットワークからの過去や当日の観測を含む観測データ、および24時間の大気環境の予報。特定の花粉、およびオゾン、PM2.5、一酸化炭素、二酸化窒素および二酸化硫黄などの主要カテゴリーに対する指数や量。	XML、JSON	US
インフルエンザ発生観測	インフルエンザの時期にわたり、CDC 経由で毎週配布されるインフルエンザの活動レベル。このデータでは、該当する州および地域のインフルエンザのレベルに関する説明とそれに対応する色が提供されます。	XML、JSON	US

#### 1.4 IBM Historic Severe Weather for Select Industries

The Weather Company の 125,000 を超える独自の気象センサーの専有ネットワークからの過去データを含む。

フィーチャー	説明	対象	ファイル形式
標準の過去の観測	1950 年以降にアーカイブされた、METAR/SYNOP 観測所からの気象観測データ。対象範囲と確実性は年ごとに異なる場合あり	世界共通	XML、JSON

#### 1.5 IBM Enhanced Forecast Data for Utilities

GIS プラットフォームを取り込む API ツールを提供します。データには、500 平米の解像度による、15 日間の 1 日単位の予報が含まれます。

フィーチャー	説明	対象	ファイル形式
15 日間の時系列予報	現在から向こう 15 日間における時間単位の予報	世界共通	XML、JSON

#### 1.6 IBM Current Conditions for Select Industries

The Weather Company の気象観測ネットワークと Currents on Demand が含まれます。官公庁が発信する気象センサー (METAR および SYNOP) は、近隣にある 125,000 を超える専有の気象台により増強されています。このデータは、世界の各地でポイントごとに天候をコンピューターで推測する際に使用されます。

フィーチャー	説明	対象	ファイル形式
Personal Weather Station Data (PWS)	125,000 を超える Weather Underground のクラウド・ソースによるセンサーからのデータ	世界共通	XML、JSON
Currents on Demand (COD)	高解像度、高時間の最新状況。これらには、関連した気象表現や天気記号が含まれています。	世界共通	XML、JSON
地点観測	観測気象データ。METAR および SYNOP の気象観測所から収集された関連する気象表現や図形記号を含む	世界共通	XML、JSON
過去 24 時間の観測データ	特定の時間範囲に対する、METAR および SYNOP の気象観測所からの過去の気象データ	世界共通	XML、JSON

## 1.7 IBM Forecast Data for Select Industries

The Weather Company の予報エンジンには、アンサンブル・モデル予報、200名の気象学者および関連する科学者、ならびに観測所ネットワークおよびレーダーが含まれ、500平米の解像度を世界規模で提供します。予報は15分単位で更新されます。

フィーチャー	説明	対象	ファイル形式
標準の1日 (1時間ごと)	現時点以降の24時間予報	世界共通	XML、JSON
標準の10日 (1日ごと)	今日現在から向こう10日間の24時間予報。日中と夜間を含む。要求された言語の説明テキストを含む	世界共通	XML、JSON
標準の10日 (1日内)	今日現在から向こう10日間の6時間予報。「午前中」(午前7時から午後1時)、「午後」(午後1時から午後7時)、「夜」(午後7時から午前1時)、および「夜間」(午前1時から午前7時)を含む。	世界共通	XML、JSON
花粉観測	利用可能なアレルギー専門医のオフィスからの観測データ。休日を除いた平日のみ。花粉の数やすべての主要な花粉カテゴリー(樹木、草、雑草およびカビ)の指数を含む。	XML、JSON	US
大気環境の履歴、 観測、予報	複数の大気環境に関するネットワークからの過去や当日の観測を含む観測データ、および24時間の大気環境の予報。特定の花粉、およびオゾン、PM2.5、一酸化炭素、二酸化窒素および二酸化硫黄などの主要カテゴリーに対する指数や量。	XML、JSON	US
インフルエンザ発生 観測	インフルエンザの時期にわたり、CDC経由で毎週配布されるインフルエンザの活動レベル。このデータでは、該当する州および地域のインフルエンザのレベルに関する説明とそれに対応する色が提供されます。	XML、JSON	US

## 1.8 IBM Historic Severe Weather for Select Industries

The Weather Company の125,000を超える独自の気象センサーの専有ネットワークからの過去データを含む。

フィーチャー	説明	対象	ファイル形式
標準の過去の観測	1950年以降にアーカイブされた、METAR/SYNOP観測所からの気象観測データ。対象範囲と確実性は年ごとに異なる場合あり	世界共通	XML、JSON

## 2. コンテンツおよびデータ保護

「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」(「データ・シート」)には、処理対象の「コンテンツ」の種類、発生する処理活動、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却に関する仕様書に関する、「クラウド・サービス」に固有の情報が記載されています。「クラウド・サービス」およびデータ保護機能に関する詳細または説明および条件(お客様の責任を含みます。)がある場合には、本条に記載されます。お客様が選択したオプションにより、「クラウド・サービス」のお客様による使用に適用される「データ・シート」が複数ある場合があります。「データ・シート」は英語のみの提供となります(現地言語での提供はありません)。現地の法律または慣習の慣行にかかわらず、両当事者は英語を理解していること、および「クラウド・サービス」の取得および使用に関して英語が適切な言語であることに同意します。以下の「データ・シート」が「クラウド・サービス」およびその利用可能なオプションに適用されます。お客様は、i) IBM が、IBM のみの裁量により、「データ・シート」を随時変更することができ、かつ ii) かかる変更された内容が変更前の内容に置き換わることを承諾します。「データ・シート」に対する変更は、i) 既存のコミットメントの改善もしくは明確化、ii) 最新の採用された基準および適用法への整合の維持、または iii) 追加コミットメントの規定のいずれかを行うこと

を意図しています。「データ・シート」のいかなる変更も「クラウド・サービス」のデータ保護を著しく低下させるものではありません。

適用される「データ・シート」へのリンク:

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=4838DAC04A1E11E88CA35FB9AF6FA368>

お客様は、「クラウド・サービス」の利用可能なデータ保護機能を注文、有効化、または使用するために必要な対策を講じる責任を負うものとします。お客様がかかる対策を講じることを怠った場合(「コンテンツ」に関するデータ保護またはその他の法的要件を満たさないことも含みます。)には、お客様は「クラウド・サービス」の使用に対して責任を負います。

EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR) が「コンテンツ」に含まれる個人データに適用される場合に、その適用範囲に限り、<http://ibm.com/dpa>にある IBM の「データ処理補足契約書」(DPA) および「DPA 別表」が適用され、本契約の一部として参照されます。本「クラウド・サービス」に適用可能な「データ・シート」は「DPA 別表」の位置づけです。DPA が適用される場合、「復処理者」の変更の通知を提供する IBM の義務およびかかる変更に関する異議を申し立てるお客様の権利は、DPA に規定されるとおりに適用されます。

### 3. サービス・レベル・アグリーメント

IBM は、「PoE」に記載するとおり、「クラウド・サービス」に関して、以下の可用性のサービス・レベル・アグリーメント (以下「SLA」といいます。)を提供します。「SLA」は保証ではありません。「SLA」はお客様にのみ提供され、実稼働環境における使用に対してのみ適用されます。

#### 3.1 可用性クレジット

お客様は、「クラウド・サービス」が利用できず、業務に重大な影響が及んだことを最初に知り得たときから 24 時間以内に、IBM テクニカル・サポート・ヘルプデスクに対して「重要度 1」のサポート・チケットを記録するものとします。お客様は、あらゆる問題診断および解決に関して IBM を合理的な範囲で支援するものとします。

「SLA」の未達を申告するサポート・チケットは、契約月の末日から 3 営業日以内に提出するものとします。有効な「SLA」の申告に対する補償は、「クラウド・サービス」の実稼働システム処理が利用できない時間 (以下「ダウンタイム」といいます。)に基づいた「クラウド・サービス」の将来の請求に対するクレジットになります。「ダウンタイム」は、お客様が当該事象を報告した時点から「クラウド・サービス」が復元される時点までの間で計測され、次のものに関連する時間は含まれません。保守のための計画停止または発表された停止、IBM の支配の及ばない原因、お客様または第三者のコンテンツもしくはテクノロジーの問題または設計もしくは指示、サポート対象外のシステム構成およびプラットフォームまたはその他お客様による誤り、またはお客様に起因するセキュリティーに関する事故もしくはお客様によるセキュリティー・テスト。IBM は、下表のとおり、各契約月における「クラウド・サービス」の累積的な可用性に基づき、適用しうる最大の補償を適用します。各契約月の補償の合計額は、「クラウド・サービス」に対する年額料金の 12 分の 1 の 10% を超えないものとします。

バンドルされた「クラウド・サービス」の場合 (個別の「クラウド・サービス」オフリングをパッケージ化し、単一オフリングとして、単一の合算料金で販売しているもの)、補償は、バンドルされた「クラウド・サービス」に対する 1 つにまとめられた月額料金に基づいて計算されるものであり、各個別「クラウド・サービス」に対する月額サブスクリプション料金に基づいて計算されるものではありません。お客様は、1 つの個別「クラウド・サービス」に関する請求のみ、一度にまとめて提出することができます。

## 3.2 サービス・レベル

「契約月」における「クラウド・サービス」の可用性

「契約月」における可用性	補償 (申告の対象である「契約月」における 「月額サブスクリプション料金」*の割合)
99.9% 未満	2%
99% 未満	5%
95% 未満	10%

\*「クラウド・サービス」が IBM ビジネス・パートナーから取得されたものである場合、月額サブスクリプション料金は、申告の対象である「契約月」に対して有効な「クラウド・サービス」のその時点での最新の表示価格に基づいて計算され、それを 50% 割引した額となります。IBM は、直接お客様に払い戻します。

「可用性」は、以下のとおり算出されます。契約月における分単位の総時間数から、契約月における「ダウンタイム」の分単位の総時間数を差し引き、それを契約月における分単位の総時間数で除することにより算出され、結果はパーセントで表します。

## 4. テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポートは、電子メール、オンライン・フォーラム、およびオンライン問題報告システムを介して提供されます。IBM の IBM Software as a service support guide ([https://www.ibm.com/software/support/saas\\_support\\_guide.html](https://www.ibm.com/software/support/saas_support_guide.html)) には、テクニカル・サポートの連絡先情報ならびにその他情報およびプロセスが規定されています。テクニカル・サポートは「クラウド・サービス」と共に提供されるものであり、別個のオフリングとして提供されるものではありません。

## 5. エンタイトルメントおよび課金情報

### 5.1 課金単位

「クラウド・サービス」は、「取引文書」に記載された課金単位に基づいて提供されます。

- 「100 万米ドル単位の総収益」は、「クラウド・サービス」を取得する際の課金単位です。「総収益」とは、お客様が発行した最新の公的報告書に記載される、またはお客様が収益を公的に報告していない場合には、お客様の最新の監査済み会計報告書に記載される、お客様の年間売上高とその他の収入源の総額です。米ドル以外の通貨の「総収益」は、[http://www.ibm.com/software/passportadvantage/conversion\\_unit\\_table.html](http://www.ibm.com/software/passportadvantage/conversion_unit_table.html) に掲載されている表に従って、米ドルに換算する必要があります。お客様が報告する「米ドル単位での総収益」(100 万米ドル単位で切り上げ)の金額をカバーするのに十分なエンタイトルメントを取得しなければならないものとします。
- 「計量デバイス」は、「クラウド・サービス」を取得する際の課金単位です。「計量デバイス」とは、消費量を計量または示す機器です。お客様の PoE または「取引文書」に定める課金期間中にお客様によって利用される、「クラウド・サービス」を使用する「計量デバイス」の数量をカバーするのに十分なエンタイトルメントを取得しなければならないものとします。

### 5.2 請求頻度

選択された請求頻度に基づき、IBM は請求頻度期間の開始時点で支払い期日の到来している料金をお客様に請求します。ただし、後払いの対象となる超過分や料金の使用タイプは除きます。

## 6. 期間および更新オプション

「クラウド・サービス」の期間は、「PoE」に記述されるとおり、「クラウド・サービス」へのお客様のアクセスについて、IBM がお客様に通知した日に開始します。「PoE」には、「クラウド・サービス」が自動的に更新されるか、継続利用ベースで続行されるか、期間満了時に終了するかが記載されます。

自動更新の場合には、お客様が期間満了日の少なくとも 90 日前までに書面により更新しないことを通知する場合を除き、「クラウド・サービス」は、「PoE」に定める期間につき自動更新されます。更新には、見積書に記載されたとおりに年次の値上げが適用されます。「クラウド・サービス」の営業活動終了に関する IBM 通知を受領後に自動更新が行われた場合、当該更新期間は、現在の更新終了または発表された営業活動終了日のいずれか早期に到来する日に終了します。

継続利用の場合は、「クラウド・サービス」は、お客様が 90 日前までに書面により終了を通知するまで、月単位で継続利用することができます。「クラウド・サービス」は、かかる 90 日の期間後の暦月末日まで引き続き利用することができます。

## 7. 追加条件

### 7.1 共通事項

お客様は、IBM が広報活動またはマーケティングのコミュニケーションにおいて、お客様を「クラウド・サービス」の利用者として公に言及できることに同意します。

お客様は、「クラウド・サービス」を、単体または他のサービスもしくは製品と組み合わせて、高リスク活動、即ち核施設、公共交通システム、航空管制システム、自動車制御システム、兵器システム、または航空機の航行もしくは通信の設計、構築、管理、もしくは保守、または「クラウド・サービス」の障害が生命の危険や重大な人身傷害を引き起こすおそれがあるその他のいかなる活動のサポートのためにも使用しないものとします。

### 7.2 サービスの終了

お客様のサブスクリプションの満了または終了と同時に、お客様は、直ちに「データ」の使用をすべて中止し、すべての「データ」をお客様のシステムから速やかに削除するものとします。

### 7.3 利用に関する制限

- a. お客様は、「クラウド・サービス」や「データ」を、ターゲットを絞った広告やトリガー方式の広告として使用したり、テクノロジーに接する消費者ユーザーの所在地に関連する「データ」に基づいた広告(天気が誘因になる広告など)を提供したりしないものとします。
- b. お客様は、「データ」および「派生コンテンツ」を、テレビやラジオ放送(無線、有線、衛星放送など)、または、あらゆる方法や媒体を通したり、使用したりして配信されたサブスクリプション方式のストリーミング・サービス(Sling Television、Netflix、Hulu、Amazon Prime Video、HBO GO、またはラジオに相当するものなど)により提供される種類のオフリングの一部として使用しないものとします。
- c. お客様は、i) 商業上合理的な努力をもって、「データ」の部分がお客様のコンピューター・システム、製品または管理下(以下、「お客様による管理」といいます。)から収集または抽出されることを防止し、ii) 「お客様による管理」から「データ」が収集または抽出されたことが明らかになったか、またはその合理的な疑いが生じた場合は、速やかに IBM に通知するものとします。これを受けて両当事者は、誠実に協議し、将来においてかかる行為を防止するための商業上合理的な一連の措置を決定するべく努めるものとします。最初の通知から 5 営業日以内に、両当事者がかかる商業上合理的な一連の措置に合意することや、またはそれらを実施することができなかった場合は、IBM は、「お客様による管理」のもとにある「データ」を保護するために必要な措置が取られるまで、「データ」の提供を中止する権利を有します。
- d. お客様は、「データ」の使用により、またはそれに関連して収集された情報に対するお客様のアクセス、それらの使用、共有および保存に関連するプライバシー・ポリシーを公表し、これを遵守するものとします。
- e. お客様は、API ならびに関連する仕様および文書は IBM の機密情報であり、本 SD の条件に従わない使用および開示は認められないことに同意します。
- f. お客様は、IBM が、自己の裁量で、「データ」のスタイル、形式、または内容を随時変更したり、「データ」の部分を除くまたは中止したりできることを了承します。ただし、IBM は、「データ」

の重大な変更に関して、同様の立場にある顧客に連絡する際には、連絡先にお客様を含めるものとします。

- g. お客様が第三者(お客様の取引先、ビジネス・パートナー、または製品のエンド・ユーザーなど)がアクセスできる形式または方法で、「データ」を表示、転送、提示、配布、実演またはその他の方法で発信する場合(以下「第三者が接するアプリケーション」といいます。)は、お客様は以下のことに同意します。

お客様は、現在または今後の気象や大気の状態を示すか、それらを分析することを基本的な目的とする「第三者アプリケーション」の一部として、またはかかるアプリケーションを作成するために、直接的または間接的に「データ」を使用することを禁じられます。

IBMは、「第三者が接するアプリケーション」のための気象および気象関連のコンテンツや情報の独占的な提供者です。従って、(i)お客様は、「第三者が接するアプリケーション」のいかなる場所にも、「データ」以外の気象および気象関連のコンテンツを表示しないものとします。(ii)お客様は、「第三者が接するアプリケーション」のいかなる場所にも、主たる事業内容が気象または気象関連の情報の作成、配布または表示から成る第三者から提供されたコンテンツを含めないものとします。ただし、お客様は、連邦、州、もしくは地方の政府機関、または政府の管理下にある組織から直接受領した気象または気象関連のコンテンツを含めることができます。またお客様は、「第三者が接するアプリケーション」で表示される「データ」に隣接して、IBMまたはその関連会社(地域内、領域内、国内、または海外かを問わない。)以外の気象サービスのプログラムまたはコンテンツの広告を表示しないものとします。

お客様は、「データ」の部分に含まれるか、または掲載された、特定の気象情報、データ、または予報を変更することはできません。また、その他「データ」を編集、修正、変更、およびその二次的著作物を作成しないものとします。

お客様は、お客様によって使用されるすべての「データ」と共に、お客様に随時提供される、IBMグループ企業であるThe Weather Companyの埋め込みハイパーテキスト・リンク、商標、サービス・マーク、ロゴ、およびその他の権利表示(以下「マーク」といいます。)を含む、クリックできるハイパーテキスト/画像によるリンクおよびロゴを表示するものとします。IBMは、その「データ」に関連して表示すべき「マーク」を指定する権利を有するものとします。お客様は、IBMの書面による同意なしに、「マーク」、およびそれらが「第三者が接するアプリケーション」で表示される方式(それらのサイズ、色、場所またはスタイルを含みますが、これらに限定されません。)を削除、改変、またはその他の方法で変更してはなりません。

お客様は、「第三者が接するアプリケーション」または製品もしくはサービスに掲載される、「データ」に隣接するその他の「コンテンツ」について、IBMが提供、是認、資金援助、保証、または承認したことを示唆することを、直接的にも間接的にも行わないものとします。

お客様による「データ」の伝送および表示は、中断なく行われ、下記の技術仕様およびパフォーマンス基準(随時、変更される場合があります。)に準拠していなければなりません。

- a. IBMは、データ・セットを要求する任意のロケーションIDに対してお客様がデータ・フィードを呼び出す頻度の上限を設定し、制限する権利を留保します。データが更新されるまでの間に、データをキャッシュに保存しておくことはお客様の責任です。
- b. データの表示

お客様は、「第三者が接するアプリケーション」に対して、またはこれを通じて「データ」を提供する5営業日前までに、お客様による「データ」の利用を確認する機会を、IBMに提供するものとします。IBMは、「第三者が接するアプリケーション」内に「データ」が表示される方法を却下する権利を有します。ただし、IBMの確認および承認は、不合理に留保または遅延しないものとします。「第三者が接するアプリケーション」については、お客様は、下記表に基づき観察された「影響」を評価し、速やかに通知し、是正することができるように、「データ」の機能、パフォーマンスおよび体裁を監視するものとします。

## 第三者が接するアプリケーションのサポートの分類

分類	影響	初回応答時間	解決時間
重大	ユーザーが、いずれの場所でも「データ」(現況、予報、レーダー画像または重大な気象警報)を受信できないか、または、ユーザーの重大な気象警報の受信が、お客様が IBM から警報を受け取った時間より 1 分以上遅れる。	< 1 時間	4 時間
重要	ユーザーは、更新が (i) 実況またはレーダー画像について 2 時間以上行われなかった、(ii) 予報については 6 時間以上行われなかった、ような古い実況、予報もしくはレーダー画像を全ての場所において受信しています。	< 2 時間	1 営業日
軽微	迂回策があるか、または「データ」の完全性、正確性または適時性に大きな影響を及ぼさない、表面的な問題、パフォーマンスに関する問題、トレーニングや技術上の問題。	2 営業日	1 週間

お客様が、任意の 1 か月の間に、1 件以上の「重大」または「重要」な問題を「解決時間」内に是正できなかった場合は、IBM は、直近の不履行に対する「解決時間」の終了時に、お客様のサブスクリプションを解除することができます。

### 7.4 データ・ソースの属性

「第三者が接するアプリケーション」で表示されるデータには属性が必要です。お客様は、API 文書に規定された API ごとの属性要件を遵守する必要があります。

### 7.5 国別の利用制限

お客様は、お客様による「データ」の使用が許可されるか否かを自ら判断し、必要な場合は、「データ」を実行または使用する国において、必要なすべての使用許諾、許可、承認もしくは認可を政府機関から取得する責任を負います。また IBM の本 SD に基づく義務は、上記のことを条件とします。

### 7.6 現状有姿のデータ

気象および気象関連の情報、予報および注意報・警報はすべて、現状有姿 (情報が発表される時点のデータ) で提供されます。IBM は、かかるデータの正確性、信頼性、完全性、および可用性について責任を負いません。